

消防団員を募集します！

消防団は、消防本部や消防署と同様、消防組織法に基づき市に設置されている消防機関です。地域における消防防災のリーダーとして、平常時・非常時を問わずその地域に密着し、住民の安全と安心を守るという重要な役割を担っています。あなたも消防団活動に参加してみませんか。

消防団員ってなに？

職業や学業を持ちながら、「自らの地域は自らで守る」という郷土愛護の精神に基き、消防活動を行う権限と責任を有する非常勤特別職の公務員です。

消防団の活動は？

火災発生時における消火、地震や風水害といった大規模災害発生時の救助・救出、警戒巡視、避難誘導、災害防ぎよなどのほか、平常時においては、消火訓練、応急手当の普及指導、住宅への防火指導、特別警戒、予防広報活動にも従事しています。

高山町の**堂来清水**が「平成の名水百選」に選ばれました！



総務課防災危機管理グループ(☎6555)

- 【入団資格】 市内に在住で18歳以上の人。※男女は問いません。
- 【主な待遇】 年額報酬や災害活動または訓練に出動した際の出動手当などが支給されます。その他、公務災害補償、退職報償金、被服の貸与、表彰制度もあります。

長浜市消防団の統合結団記念式典を開催



◀ 本年4月に団員総数700名を抱える長浜市消防団が誕生。より一層の団結を図るため、6月15日に市民会館において記念式典が開催されました。

堂来清水は、約7km奥地にある奥の池(夜叉ヶ池)が水源と伝えられ、古くから目に効く薬用水として多くの人々に飲用されてきました。

地元では、堂来地蔵とともに厚い信仰の対象としてあがめられ、五穀豊穡を願うお祭り「オコナイ」の際には、使用するもち米を洗う神聖な水として使用されています。

毎日のように誰かが掃除をし、花を供え、貴重な財産として大切に守られています。



アクセス：国道365号線から高山方面へ車で約20分

いつまでも丈夫な歯で

6月8日(日)浅井文化ホールで、「親子」「ペア」両部門のよい歯のコンクールを開催しました。親と子部門に18組、ペア部門に11組が参加され、審査の結果、次の2組が最優秀賞を受賞されました。

受賞されたみなさんは、食後の歯みがきに加え、仕上げ磨きやおやつのお茶を飲むことを心がけておられました。いつまでも丈夫な歯でいられるよう、家族みんなで歯みがきや食習慣に気をつけましょう。

—よい歯のコンクール受賞者のみなさん—

★親子部門 最優秀

白井 雅代さん
理子さん 親子
(細江町)



★ペア部門 最優秀

池野 桃子さん
花香さん 姉妹
(小一条町)



ほっとにゅーす

このコーナーは、市民のみなさんの活動の様子やまちで見かけたほっとな話題を紹介するページです。あなたが見つけたおもしろいものがあれば、企画調整課広報広聴グループ(☎6504)までお知らせください。

子々孫々に守り伝えたいもの

住みよい緑のまちづくりの会主催で、保存樹見学会が開催されました。市内で48か所指定されている保存樹の内、浅井地区にある3か所と孤蓬庵を巡るコースに23人が参加。地元の人や樹木医の説明を聞きながら、ずっと昔の時代から私たちの生活に潤いと安らぎを与えてくれていた樹木を感慨深げに観察されていました。



6/7 (出)

今年は大阪からも弟子入り

湖北観光連盟が進めてきた体験型観光プログラムの一つの丁稚・弟子入り体験に、関西地域からは初めてとなる堺市立三国丘中学校の生徒さん224人が参加されました。初めて経験する仕事、まち、お店の人との触れ合いに戸惑いながらも、仕事をする中で少しずつ交流を深め、午後には笑顔を見せながら接客などをこなされていました。



6/6 (出)



6/3 (出)

硫化水素事故を想定して

硫化水素事故による事故が全国で相次ぐ中、浴室内の事故を想定した訓練が、湖北地域消防本部と長浜赤十字病院の共催で行われました。硫化水素による事故では、近隣住民が巻き添えとなる被害も発生しており、化学防護服を着た隊員が、2次被害を受けないように、一つひとつの対応手順を確認しながら慎重に取り組みされていました。